

# 北九州 市議会 だより PRESS

No. 166

平成16年7月15日号  
(年4回発行)

6月定例会が  
開かれました。

おもな内容	ページ
本会議での質疑・質問	2 ~ 3
請願・陳情と意見書など	4



フィッシャーマンズワーフ『汐入の里』平成16年4月1日オープン

## 市議会の虚礼廢止にご理解を！

— 公職選挙法では、次のようなことが禁止されています。 —

- 議員や後援会が寄附をしたり有料のあいさつ広告を出すこと
- 議員が署中見舞いや年賀状などのあいさつ状を出すこと  
(自筆の答札は除く)

- 議員や後援会がお中元やお歳暮をすること
- 市民や団体が議員に寄附などを求めること

このほか市議会では、祝電、弔電の自粛を申し合わせています。市民の皆様のご協力をお願いします。

# 6月定例会

本会議での質問と答弁は、紙面の都合により要約したものをお掲載しています。  
詳細は、9月初旬以降、各市立図書館において会議録でご覧いただけます。  
また、市議会のホームページの会議録検索システムでも10月上旬頃から閲覧できます。

## 本会議の質問と答弁

6月定例会は、6月10日から6月17日まで開かれました。

市長から23件の議案が提出され、審議の結果、すべての市長提出議案を可決しました。

また、議員から提出された議案は11件で、うち6件を可決しました。



### 長崎街道松並木 遊歩道の整備について

遊歩道は、プリンスホーテル周辺の開発地域につながる重要なアクセスであるが、急な階段があるなど、快適でない。副都心のパリアフリー計画として、リニューアルすべきではないか。

建設局長 曲里の遊歩道について「階段を歩きやすく」等の要望もあることから、当面は、枝のせん定や照明灯の増設、階段の手すりの設置等で対応したい。

遊歩道のリニューアルについて検討するが、長崎街道は黒崎副都心の再生に欠かせない存在となっていることから、その魅力をさらに高めるよう取り組みたい。

### 市民の健康づくりについて

議員 市民福祉センターを中心とした健康づくりモ

デル事業の進め方について尋ねる。

保健福祉局長 民が健康づくりの目標を設定し、実践・評価するもので、今年度は各区一カ所のモデル校区で取り組む。

特徴は、生活習慣や疾病の特徴を校区ごとに分析し、地域の実情に合った健康づくりメニューが提供できることなどで、全国的にも例がない先駆的な事業である。

市民が健康の必要性を認識し、健康づくりに意欲を持つ取り組みでいくためにも、モデル事業の評価を踏まえ、今後、全市的に広げていきたい。

### 第十九回国民文化祭・ふくおか2004について



### 小学校給食の献立について

議員 国民文化祭の開催にあたっては、市民と一緒にふくおか2004になつて取り組むことが重要であるが、現在の準備状況と実施体制を尋ねる。

経済文化局長 十月から開催される国民文化祭は、今年度事務の目玉であることから、市を挙げて取り組みたい。

議員 小学校給食では、食物繊維が不足しているのではないか。また、献立作成に保護者の意見を取り入れてはどうか。

議員 市民福祉センターを中心とした健康づくりモ

げて取り組み、運営に支障のない

よう万全の体制で臨むこととしている。現在、出演団体の選考や出品作品の募集等を行っている。さらに、会場・輸送計画についても関係機関と協議するなど、鋭意準備を進めている。

また、大会運営や案内業務については、市民ボランティアの協力を得て、実施することとしており、市民と一緒になった国民文化祭に盛り上げていきたい。

教育長 献立は、医師・教諭・学校栄養職員などによる献立委員会で、栄養所要量などを基に作成されている。その中で児童の食べ残し状況や試食会での保護者アンケート結果なども考慮している。今後も、児童や保護者の声に配慮しながら、郷土食や地元野菜の活用など、献立の多様化に取り組みたい。

また、食物繊維については、今

年度から設定された基準量を満たすために、根菜類などの使用に努めたい。

議員 最終処分場の確保を！

環境局長 廃棄物最終処分場の受入れには限界があるが、本市の今後の見通しを尋ねる。

議員 本市の二つの処分場は、平成二十二年度まで、さらに、現在、新門司南地区に準備中の新処分場を加えれば、平成二十五年度まで受け可能となる。

議員 平松開発事務所での公金不正支出事件を教訓として、今後の再発防止策についてはどのように考えているのか。

市長 建築部 今回の事件は、交渉や契約等が現地事務所で完結していたため、チエック機能が働かなかった。再発防止策として、審査事務の本庁移管等、補償事務に関する組織体制を強化した。

議員 また、現金の窓口払いの際の人確認が不十分であったため、身分証明書等による本人確認も行うこととした。

議員 さりに、職員の士気・モラルの高揚や不正に関する内部通報を受け付ける連絡体制の強化などにより、再発防止に努めていきたい。

本会議では、各会派から次の14人の議員が質疑・質問を行いました。(発言順)  
掲載記事の順番とは関係ありません。

（日本）共産党	（北九州市民クラブ）	（日本）共産党	（日本）自由民主党	（北九州市民連合）	（日本）明治党	（日本）社会民主党	（新しき風）	（ふくおかネットワーク）	（北九州市民クラブ）	（日本）自民党	（日本）民主連合	（日本）柳井貴子	（日本）柳井貴子
---------	------------	---------	-----------	-----------	---------	-----------	--------	--------------	------------	---------	----------	----------	----------



# 市議会議員の資産等を 公 開

資産等に関する報告書が次のとおり  
閲覧できます。

- |   |         |   |
|---|---------|---|
| 1 | 閲 覧 場 所 | 市議会事務局  |
| 2 | 報告書の種類  | 資産等報告書<br>資産等補充報告書<br>所得等報告書<br>関連会社等報告書  |
| 3 | 問い合わせ先  | 市議会事務局総務課<br> 582-2621 |

## 可決した意見書・決議

市議会では、市政や市民の生活にかかわりの深い事柄について改善等を求めるため、意見書や決議を国等へ提出することができます。

今定例会では、10件の意見書が提出され、うち6件を可決しました。その件名を紹介します。

- 地方分権を確立するための真の三位  
一体改革の実現を求める意見書
  - 認可外保育所への消費税非課税を求  
める意見書
  - 各種イベントにおける「ごみゼロ・  
省エネ化促進法（仮称）」の早期制定  
を求める意見書
  - 若年者雇用政策の拡充を求める意見  
書
  - 介護予防対策の拡充を求める意見書
  - 教育基本法の早期改正を求める意見  
書

**市議会の本会議を中継  
しています！**

市議会では、開かれた議会を目指し、市民の皆さんに市議会への関心を深めていただくため、今年度から、すべての定例会（年4回）における市長提案理由説明及び質疑・質問の模様をケーブルテレビ（9チャンネル）で放送しています。

6月定例会では、本会議での3日間の審議の模様を中継し、土曜日と日曜日に再放送(1回)しました。



市議会中継のビデオをご覧いただけます。

再放送のあった日のおおむね2週間後から、市議会中継を録画したビデオテープ(VHS)の視聴・貸し出しを行います。ぜひ、ご利用ください。

● 視聽

視聴覚センター(561-3131)、文書館  
(561-5558)にお問い合わせください。

●貸し出し

市議会事務局調査課にお問い合わせください。

次回の放送は?

次回は、9月定例会の本会議を中継します。中継は、ご家庭（ケーブルテレビ加入世帯等）や本庁舎・各区役所口ビートでご覧いただけます。なお、市民福祉センターや公民館でもご覧いただけるところがありますので、最寄りの施設にお問い合わせください。

放送日程など詳しくは、市議会ホームページ (<http://www.city.kitakyushujp/~k4100030/>) 等でお知らせします。

問い合わせ先  
市議会事務局調査課  
☎582-2632

りもした。

お知らせ

- ▼市議会では、視覚障害（一級か二級）のある方に、市議会よりの点字版、または録音テープを無料でお届けしています。
  - 「希望の方は、ご連絡下さい。」
  - ▼市議会たよりにに関するお問い合わせやご意見・ご感想をお寄せ下さい。
  - ▼次の定例会は九月開催予定です。

- 陳情「折尾地区総合整備事業の早期着工について」  
○陳情「土地区画整理事業による折尾地区整備の見直しについて」  
○陳情「折尾地区総合整備事業の事業手法の見直し等について」  
○陳情「城野保育所の民営化反対について」のうち第1項及び第2項  
○陳情「ホームヘルパー資格保有者の在宅介護に対する報酬制度の確立について」  
○陳情「市営バスの指定地域フリー敬老定期券制度の拡充について」  
○陳情「小倉北区役所市民駐車場立体化計画の見直しについて」  
○陳情「小倉北区役所市民駐車場の立体化に伴う環境対策の実施について」  
○陳情「北九州市立大学の独立行政法人化に向けた定款の早期決定の中止について」のうち第1項  
このほか、請願41件、陳情90件が継続審査にな  
て】  
〔採択〕  
〔不採択〕  
〔不採択〕  
〔不採択〕  
〔不採択〕  
〔不採択〕  
〔不採択〕  
〔不採択〕  
〔不採択〕

## 請願・陳情の審議結果